

中泊町地域イントラネット基盤施設整備事業

平成18年3月3日より運用開始中

地域イントラネットとは？

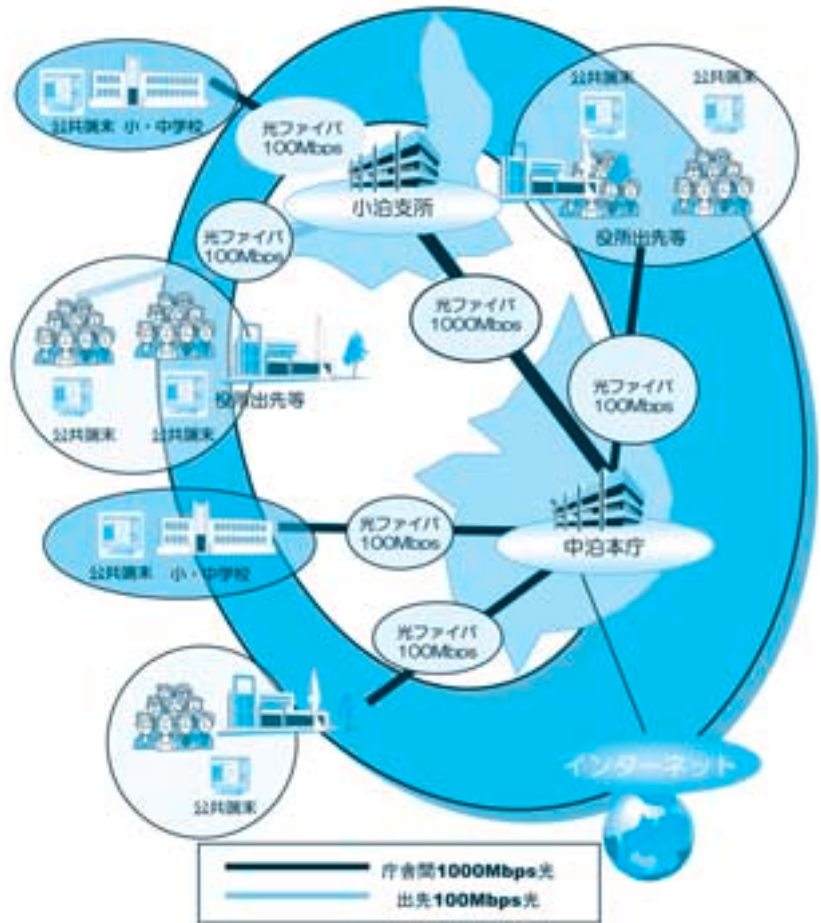
「イントラネット」とは、「内部の通信技術」という意味で、インターネットの技術を用いて構築された中泊町内だけの通信サービスです。

具体的には、右記の図のように中里～小泊庁舎間及び各公共施設間を光ファイバによる超高速回線で接続しました。このことにより今まで実現できなかった住民サービスの提供が可能になりました。

地域イントラ事業の概要

中泊本庁から小泊支所までを幹線とし、光ファイバケーブル1000Mbpsを敷設し、各公共施設及び小中学校を支線とし、光ファイバケーブル100Mbpsを敷設しました。

また、各公共施設及び小中学校に専用のパソコンを設置し、以下のシステムを導入して、住民のニーズに沿ったサービスの展開を目指していきます。



議会の中継

時間、交通手段の制約から議会本会議の視聴が困難な住民に対し、インターネットを利用した議会中継を動画で提供することができるようになり、また、過去の議会の模様も視聴することができるようになりました。



※総合文化センター、すくすくしたまえ館は大型テレビで視聴できます。また、町のホームページからも視聴できます。

行政情報の提供

行政情報（お知らせ、ニュース、行事案内、行政サービス、窓口案内など。）を最寄の公共施設や自宅のパソコン、携帯電話などで住民が簡単に閲覧・入手ができるようになり、申請書類など各種書類の入手もできるようになりました。

また、高齢者や視聴覚障害者などのハンディを持つ人にとっても支障のないサービスが受けられます。例として、視覚障害の方が音声読み上げソフトを利用する際の使い勝手を考慮しています。



町のホームページ <http://www.town.nakadomari.lg.jp/>

健康相談・健康管理

自宅近くの公共施設において、健康状態のチェックや保健師への相談等が簡単にできます。また、付属している血圧計で簡単に測定し、健康管理に役立てることができます。



【利用できる施設は】

武田出張所、内潟出張所、老人福祉センター
小泊支所、すくすくしたまえ館、本庁、小泊漁協

電子窓口行政相談

最寄の公共施設などから、相談したい課を呼び出し、相談相手、相談員双方の顔を画面に表示し、映像・音声・文字情報を用いた各種行政相談が行えるようになりました。

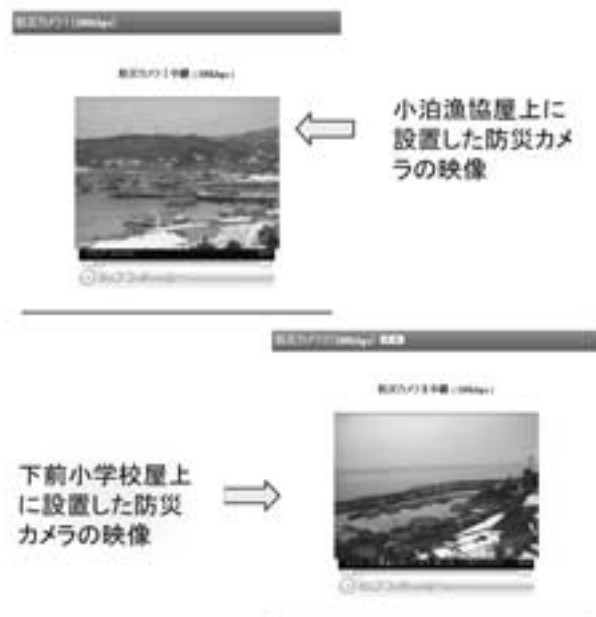


【利用できる施設は】

武田出張所、内潟出張所、老人福祉センター
小泊支所、すくすくしたまえ館

防災情報の提供

防災情報を、住民にパソコンや携帯電話等に提供することが可能となりました。また、小泊地区と下前地区に監視カメラを設置しました。この映像は、町のホームページから誰でも視聴可能です。



交流・遠隔授業

学校間の映像を双方向でやりとりする事により、飛び地というハンディを補い、生徒同士の交流を深めることができます。また、各学校のもつ特色ある授業を町内全ての学校で共有することができます。

授業参観や授業風景、イベント等の映像もインターネットを利用した配信サービスも可能となりました。

